

経営学部

令和7年度 外国人留学生入学試験

1. 実施状況

(1) 志願者数、合格者数等

学科	志願者数	受験者数	合格者数
経営	57	46	27
商	20	17	8
会計	7	5	5
キャリア・マネジメント	1	1	1
合計	85	69	41

(2) 本入学試験の目的

本学では、多様な入学試験制度を導入し、受験生に対して幅広く受験の機会を提供しています。そのうちの「外国人留学生入学試験」は、多様なバックグラウンドを有する学生を幅広く受け入れることを目的としており、本学部においても日本人学生、外国人留学生が相互にコミュニケーションを行うことで、異文化や多様な価値観を共有し、しいては学部全体の活性化につながることを目的として実施しています。

2. 試験内容

(1) 書類審査

入学願書、日本留学試験（EJU）成績確認書などの出願書類で出願資格を充足するかを確認しました。

(2) 日本留学試験（EJU）

本学部では、日本留学試験（EJU）の日本語（記述を含む）、総合科目を必須とし、合計650点満点中420点以上を必要としています。

(3) 口頭試問

約10分間の口頭試問を行いました。口頭試問では、2名の面接担当教員が1名の受験生に対して、日本語でのコミュニケーション、学業に対する適性などを確認しています。

3. 出題の意図・評価のポイント

口頭試問での評価の主なポイントは以下のとおりでした。

- ・日本への留学目的を明確に説明できるかどうか。
- ・学業に耐えうる日本語コミュニケーション能力を有しているかどうか
- ・なぜ本学部を目指そうとしたのか、それが自身の学習とどのように関連するのかどうか。

- ・入学後、何をどのように学びたいのか、学業の目標を示すことができているかどうか。
- ・自身のキャリアプランを明確に持っているかどうか。
- ・自身の強みをしっかりアピールできるかどうか。

4. 次年度の受験生へのアドバイス

「外国人留学生入学試験」は、出願書類、日本留学試験（EJU）成績、口頭試問を総合して合否の判定を行いますが、日本留学試験（EJU）の成績が非常に重要となっています。授業の大半は日本語で実施されますので、日本語の理解力、日本語での表現力などをこの試験成績から確認しています。そのため、少しでも日本留学試験（EJU）の成績を高められるよう取り組むことが非常に重要です。また、口頭試問は、日本語で行い、ほとんどの留学生がしっかり対応できている状況にあります。専門的な内容を問う試験ではありませんので、自分の言葉でしっかり面接担当教員に伝える姿勢が大事だと思います。